

Jump 井坂しんや

E-mail CQW23040@nifty.ne.jp

ブログ <http://isaka.jcpweb.jp/>

介護・子育て支援の充実を

代表質問の質疑について

2月16日に行った代表質問について、前号に続きお伝えします。

介護保険制度の改善を

2018年4月から介護保険制度が変わります。

今度の制度改定では、介護サービスを利用している方の利用料負担が3割に増額される方がいることや地域包括ケアの推進、介護医療院の創設などがあります。

介護保険料については、介護サービスの利用が増えることから、保険料の引き上げになる自治体が増えます。

横須賀市では、65歳以上の保険料について基準額がこれまでの月額5200円から5500円へと300円の値上げとなります。

介護保険制度が始まり、もうすぐ20年となります。介護保険が始まった平成12年の横須賀市の65歳以上の保険料の基準額が月額2900円だったので、その引上げ率は約1.89倍となり、保険料負担が増大していることがわかります。

これらの影響に対して知事に質問しましたが、持続可能な制度とするためのものと受け止めているとの答弁で、高くなる保険料負担について何ら答えることがありませんでした。



介護職員不足と労働条件の改善

介護保険制度の問題では、介護職員の人材不足も深刻な問題となっています。

公益財団法人介護労働安定センターの平成28年度の調査によれば、62.6%の事業所で従業員が不足していると回答しています。その理由としては、採用が困難であると回答したところが73.1%となっており、採用が困難である理由としては賃金が低いと回答したのが57.3%となっています。

これらの調査からも介護職員の不足を解消するためには賃金を含めた労働条件の改善が大変重要な課題となっています。

知事は、労働条件の改善は必要との認識を示しましたが、県独自の具体的な対策を示すことはできませんでした。

介護保険の実施は市町村が行うため県は直接事業を行いませんが、市町村を応援するための県としての支援の充実が求められます。



高校の進学率の向上のために

2月21日には、川崎市中原区選出の君嶋ちか子議員が一般質問に立ち、県立高校改革について質問をしました。

2000年から始まった前回の高校改革では、全日制計画進学率を「93.5%」まで引き上げることが示されていました。しかし、2016年から新たに始まった高校改革では、進学率の向上は掲げ

たものの目標数値は示しませんでした。しかし、2017年度の高校進学率は90.7%で前回の高校改革の目標に及ばないだけでなく、2016年度よりも減っています。

それにもかかわらず、県立高校を20校から30校を削減しようとする今回の計画は、更なる県立高校不足を招き、現在でも全国最下位に近い全日制高校の進学率をさらに引き下げることになると思います。

県立高校の削減は見直し、進学率向上のための具体的な取り組みを示すべきではないかと迫りました。

教育長は、進学率の向上の具体策を示さず、学校規模の適正化を図ると答弁しました。



環境農政常任委員会の質疑

代表質問などの後、環境農政常任委員会で予算案などの審査を行いました。

主な質疑としては、大船フラワーセンターの指定管理料について、アスベスト対策の強化について、横須賀に建設される木質バイオ供給施設への整備費補助について、石炭火力発電所の建設計画についてなどでした。

磯焼け対策としてのウニの養殖

その中で磯焼け対策について質問をしました。「磯焼け」とは、相模湾などで魚の成長などに必要なガゴメやアラメといった海藻類がなくなる現象のことを言います。

原因としては、温暖化の影響やアイゴやムラサキウニといった魚やウニの仲間などによって海藻類が食べつくされてしまうとのことでした。

この対策として、これまであまり食されていなかったムラサキウニに三浦半島で多く栽培されているキャベツを与えることにより実入りがよくなることから、陸上で養殖し、漁師にムラサキウニを漁獲対象にしてもらうということを進めます。



キャベツを食べるムラサキウニ

相模湾側の漁師の方からも磯焼けの話聞いていたので、なかなか難しい面もあると思いますが、少しでも効果が出るよう期待したいと思います。

省エネルギーフォーム助成が開始

常任委員会では、「省エネルギーフォーム助成制度」についても質疑しました。

私は、6月の環境農政常任委員会で、地球温暖化対策計画について質疑した際、家庭の省エネ対策の重要性を述べ、その対策の一環として省エネルギーフォームを進めることを提案しました。

今回新たに補助制度として1000万円の予算が付きました。内訳としては、1件20万円で50件の予定とのこと。

この補助制度は、他のリフォーム助成や耐震工事の補助などと一緒に利用することができるということです。ぜひ多くの方に利用してもらえることを期待したいと思います。

いろいろな行事に参加

3月4日に開港記念会館で開催された第41回神奈川県学童保育研究集会に参加しました。

全体会では、中西新太郎横浜市立大学名誉教授の「こうして育む親子のきずな」と題した記念講演がありました。

「子育てには成功も失敗もない」「子どもも親もひとりの人間だという土台」、「〈できる-できない〉というモノサシだけで子どもを判断しない」など、ふだん気にしていない言葉や行動にどのような意味があるのか、子どもとの関係や他の人とのコミュニケーションの取り方などをわかりやすく話してくれました。



高校の卒業式に参加しました

県立津久井浜高校、県立岩戸養護学校、県立保健福祉大学の卒業式に参加しました。

残念ながら小・中学校の卒業式には議会日程の関係で参加できませんでしたが、どの卒業式も思いの詰まったものでした。新たな道へ飛び立つみなさん、卒業おめでとうございます。